

## ◆ 速報！今年採択件数・採択率が大幅に拡大！（ものづくり補助金）◆

6月29日（金）平成29年度補正予算「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」（1次公募）の採択結果が発表されました。

	応募件数	採択件数	採択率
H29補正	17,275件	9,518件	55.0%
H28補正	15,547件	6,157件	39.6%
H27補正	24,011件	7,729件	32.2%



例年、採択率は30～35%程度でしたので、過去の採択件数、採択率と比較して、今回は大幅な採択件数（率）の増加となっています。応募した半数以上の企業が採択（補助額最大1,000万円）されました。

さて、リタネッツ事業協同組合では今回、4社の補助金申請を支援し、4社すべてが採択を獲得しました。以下、2社の採択事例をご案内します。

### <採択事例①> 有限会社 アサダ産業

「事業計画名：建築加工のセントラルキッチン化による住宅加工プロセスの高度化」

賃貸住宅（マンション・アパート）向け外壁工事・屋根工事を行う同社では、自動プレカット加工機の導入を機に飲食業界のセントラルキッチンの考え方を応用し、加工プロセスを180度転換するためにもものづくり補助金を申請しました。また、建築資材を部品に見立て、加工と組立てを別個とすることで加工プロセスの高度化にも挑戦します。

### <採択事例②> 株式会社 エムテック

「事業計画名：ガス配管工事の「ハブ&スポーク化」による溶接プロセスの高度化」

特殊ガス供給設備の設備工事を行う同社では、旺盛な需要に応えつつ、安全を確保した溶接工事を行うためにもものづくり補助金を申請しました。溶接プロセスをハブ&スポークという視点で捉え、再構築することで加工の質（制度）と量納期の両方を可能にします。また、人材の維持・確保のために加工技術の見える化にも挑戦します。

なお、他の採択事例（11社分）は組合ホームページにも掲載していますので、ご確認下さい。

## ◆ 「先端設備等導入計画」の認定申請は大丈夫ですか？◆

ものづくり補助金の申請時、加点項目として「先端設備等導入計画について」を選択された事業者の皆様、同計画の認定申請は順調でしょうか？

何と言っても同計画は今回、初めて導入された制度ですので、

『計画書の作成方法はどうか？』

『ウチの市町村の受付は未だ？』

『認定申請の段取りはどうなっているの？』

など、見えない不安がおりることと思います。

さらに、重要なポイントは、導入設備の発注には交付決定を受ける必要があります、そのためには同計画の認定を受ける必要があるということです。工作機械など、発注後の納期に時間を要する設備の場合は同計画の認定が生命線になります。早期に認定を受けるためにも不備のない、正しい計画書作成が求められます。『とにかく早く申請したい！』という場合は、まずはリタネッツにご相談下さい。

また、今回、不採択になってしまっても、（間もなく予定している）2次公募への再挑戦をおすすめします。リタネッツでは不採択理由を押えた、よい申請書づくりを支援します。

## ◆ 速報！小規模事業者持続化補助金の採択結果が発表になりました！◆

7月20日（金）平成29年度補正予算「小規模事業者持続化補助金」の採択結果が発表になりました。昨年に引き続き、今年も採択を獲得することができました。

### <採択事例> ますみ整骨院

「事業計画名：働く世代が整骨院で仕事の質を高める「保険外サービス」の提供」

従来、痛みがあってから治すために通院する整骨院（＝その他大勢の整骨院）から今までにない整骨院を目指して補助金を申請しました。ターゲットを働く世代に絞って仕事のパフォーマンスを高めるための正しいカラダの動かし方を知り、しなやかなカラダづくりができる最新機具の設置を行います。



社 楽 苦 テ  
内 か 手 員  
が け だ パ  
明 ぐ っ シ  
る で 身 ー  
く につ 報  
活 く 連  
気 つ く 相  
づ く し が  
い の の  
た の の  
も

第5回 リタネッツ事業協同組合共催  
第6回 中小企業の働き方改革セミナー

採用力・  
定着率UP

人財育成  
スピードUP

生産性・  
業績UP

人事評価制度&  
クラウド型日報「そんごくう」



「社長、この会社に入った  
おかげでマイホームが  
買えました」と言われた。  
人事評価制度、  
作って良かったと思った。

テーマ1：【生産性を劇的に向上させるクラウド型日報「そんごくう」】

・社長がその場になくても、遠く離れた場所に社員がいたとしても、社員が今、どんなことを考えて何をしているかがわかる。・日報はただその日にやったことを報告する道具ではない。社長が社員にやってほしいこと、考えてほしいことを入れる。日報を通じて、社員を仕事ができる人財に変える。・社内コミュニケーションが良くないと、ミス、トラブルが絶えず、非効率な職場は社員の居心地を悪くして、重い空気が蔓延し、定着率を下げる。・日報の作り方を工夫し、クラウドシステムを活用すると、社内のコミュニケーション力がアップし、社内のさまざまな業務管理も改善され生産性が向上する。

開催要項

◆平成30年8月28日(火)

【時間】13:30~16:30

◆平成30年9月21日(金)

【会場】大宮ソニックシティ

【参加費】3,000円(税込)

【講師】

社会保険労務士法人CWM総研  
副代表 吉川 ゆみ  
中小企業経営者の経営革新・カイゼンを  
「コンシェルジュ」的な位置づけでサ  
ポート。直近では人財育成・業績向上シ  
ステムとしての人事評価制度の普及に力  
を入れている。

株式会社アイトカム  
代表取締役 諏訪部 彩  
Excel等の普段の業務で使用するソフト  
を活用した、中小企業でも取り組めるIT  
活用業務効率化支援を得意とする。

テーマ2：【人財育成を促し業績向上を目指す「人事評価制度」】

・人事評価制度は、ただ給与をきめるための仕組みではない。・社長と社員の頑張る方向を一致させ、社員の成長の道筋を示すもの。・人事評価制度のない会社には、社員は将来の希望を見いだせない。それが採用や定着に影響を及ぼす。人事評価制度構築は、人材確保の近道。・人事評価制度を軸にして、管理職は部下と毎月面談を行い部下を育成する。・会社の成長、業務の変化によって人事評価制度も進化させる。制度の形骸化防止。・人事評価表、紙やエクセルの運用では限界がくる。制度の運用を楽にするクラウドシステム、あしたのチームの「ゼットイ評価!」とは。

お申込み・お問合せ

社会保険労務士法人CWM総研  
さいたま市北区盆栽町113ガーデンビューハウス205号  
TEL: 048-871-9868  
担当: 三浦、大塚

FAX: 048-871-9869

参加日(どちらかに○) → 8月28日 ・ 9月21日			
会社名			
役職		氏名	
住所			
TEL		Mail	